



確定申告の医療費控除を計算するために医療費を知る方法を教えてください



医療費控除を計算するには、「1年間(1月1日～12月31日)に実際に支払った医療費の合計」を知る必要があります。

主に次の3つの方法があります

### ①病院・薬局の領収書を全部集める

1年間分の医療費控除の対象になる診察代・治療費・入院費・処方薬・通院交通費(電車・バス)の領収書を全部集めて合計します。

### ②健康保険の「医療費のお知らせ」を取り寄せます。

会社員や公的保険に入っている人は、健康保険組合・協会けんぽ・市町村から「医療費のお知らせ」「医療費通知」という書類が送られてきます。そこには病院名・診療月・医療費総額・自己負担額が一覧で載っています。これを合計すれば年間医療費がわかります。ただし確定申告期間内に送られて来る「医療費のお知らせ」「医療費通知」10～12月分が載っていないことが多いのでその11～12月分は保存していた領収書で追加します。

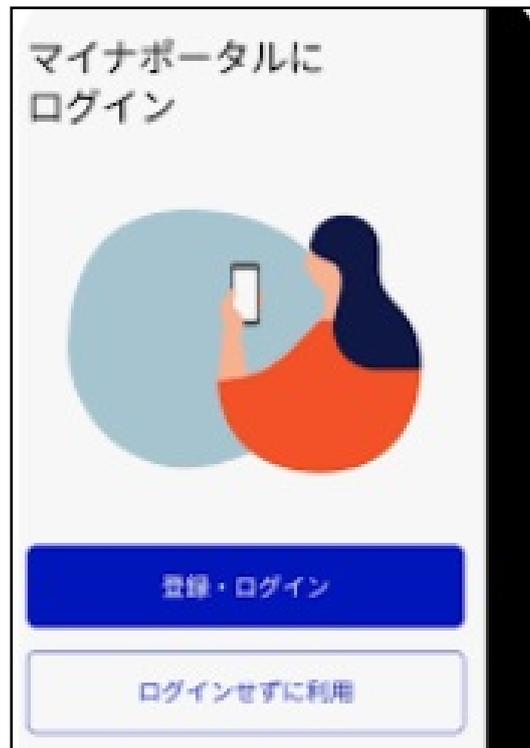
### ③マイナポータルで確認する

マイナンバーカードがあればマイナポータルで「医療費通知情報」を確認できます。表示される内容は月毎の病院名・医療費・自己負担額。そのまま確定申告に自動連携もできます。この方法が医療費については一番確実です。これに介護自己負担で医療費控除になる金額・通院交通費(電車・バス)代を加えます。今回は一番便利で確実なマイナポータルで「医療費通知情報」を確認する方法をご紹介します。

- ①マイナンバーカード発行時に設定した数字4桁の暗証番号を確認してください。



- ②マイナポータルログイン画面を表示します



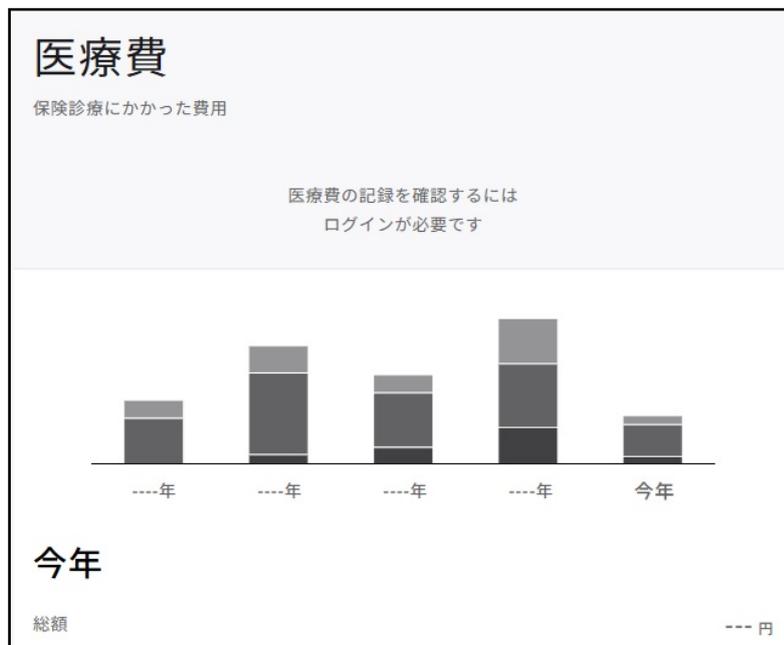
③暗証番号を入力し、スマートフォンでマイナンバーカードを読み取ります



④メニュー画面が表示されます



⑤健康医療の医療費をタップし、該当年をタップすると月毎の病院名・医療費・自己負担額が表示されます。それをダウンロードし、印刷すれば終了です。



## ⑥月毎の医療費一覧表

医療費通知情報		作成日:	1/3ページ	
資格情報				
氏名カナ	[Redacted]			
氏名	[Redacted]			
生年月日	[Redacted]			
この医療費通知情報は、2025年12月までに受診された医療費情報を検索・閲覧できます。但し、一部の情報は表示されない場合があります。(詳しくは、注意書きをご覧ください)				
医療費の合計				
期間	医療費の総額 (円)	保険者の負担額 (円)	その他の公費の負担額 (円)	窓口負担相当額 (円)
2025年 1月 ~ 2025年12月	829,190	712,447	0	116,743
年間の合計				
2025年 1月 ~ 2025年12月	829,190	712,447	0	116,743

### ●医療費控除の計算式(基本)

医療費控除額 = 実際に支払った医療費の合計額 - 保険金などで補てんされる金額 - 10万円

総所得金額等が200万円以上で上記の例の場合：実際に支払った医療費の合計額 116,743円

保険金などで補てんされる金額 = 0円

医療費控除額 = 116,743円 - 0円 - 100,000円 = 16,743円

※その年の総所得金額等が200万円未満の人は、総所得金額等の5パーセントの金額